

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2003-270205(P2003-270205A)

【公開日】平成15年9月25日(2003.9.25)

【出願番号】特願2002-76376(P2002-76376)

【国際特許分類第7版】

G 01 N 27/447

C 12 Q 1/68

G 01 N 21/64

【F I】

G 01 N 27/26 3 2 5 E

C 12 Q 1/68 Z N A Z

G 01 N 21/64 F

G 01 N 27/26 3 1 5 Z

G 01 N 27/26 3 2 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

核酸試料から得た種々の長さの蛍光標識した核酸断片を電気泳動して得られた4種類の塩基の蛍光強度波形データのピーク情報を元に前記核酸試料の塩基配列を仮決定するステップと、

前記仮決定した塩基配列と既知塩基配列に対してホモロジー検索を行い、前記仮決定した塩基配列に相同性が高い既知塩基配列を候補配列として選択するステップと、

前記候補配列が複数ある場合、前記4種類の塩基の蛍光強度波形データのピーク間隔を算出するステップと、

塩基欠損部分として判定される部位を挟む2つのピークの間隔が最小である候補配列を前記仮決定した塩基配列と並置するステップとを含むことを特徴とする核酸塩基配列決定方法。